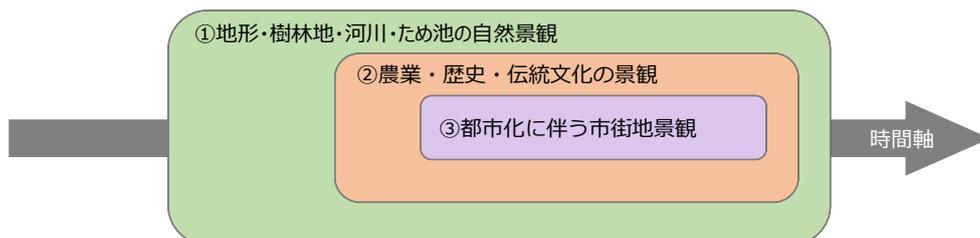


第 1 章 本市の景観特性の捉え方

1-1 時間の流れによる視点

本市の景観が持つ特性を把握するにあたって、①地形・樹林地・河川・ため池の自然景観、②農業・歴史・伝統文化の景観、③都市化に伴う市街地景観の「景観構成要素」に分類するとともに、過去から現代に至る「時間の流れ」の視点から整理します。

図表 1-1 時間軸上に並ぶ本市の景観要素



①地形・樹林地・河川・ため池の自然景観

丘陵地の開発、地形の改変、河川改修などを経ても、古くからの変わらない景観を受け継いでいます。

②農業・歴史・伝統文化の景観

地形、河川と一体となって、現在も市街化調整区域を中心に、田畑や果樹園の広がりも含めて身近に残る農地景観となっています。また、農業開拓の歴史が農業遺産として残されており、農村の中には、社寺や祭りなど中世・近世から受け継ぐ歴史景観も見られます。

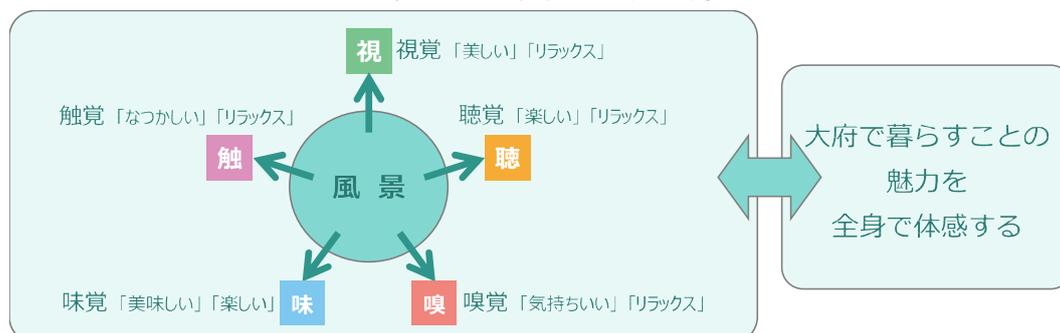
③都市化に伴う市街地景観

明治時代には鉄道の整備により駅前市街地が形成され、さらに、本市中心部に見られる良好な住宅地開発の広がった現在の市街地景観が形成されているとともに、工場が混在した都市景観も形成されています。鉄道網として東海道新幹線、JR 東海道本線と武豊線が、道路網として伊勢湾岸自動車道、知多半島道路、国道 23 号などの主要道路があり、都市景観の一つとなっています。

1-2 五感による視点

『景観 10 年、風景 100 年、風土 1000 年』という言い方があります。人間が感じる感覚の例が多数あり、本市の風景は五感により感じられていると考えられます。

図表 1-2 本市の五感の風景



本市の景観特性

四季・彩・時	景観形成 3つの目標	区分	要素	主な場所		
四季	変化ある緑の大地と 広がる空の景観	変化ある大地の景観	丘陵地	吉田町、桃山公園、大倉公園、一の谷公園		
			平野	横根町、北崎町、国道155号沿道		
		広がる空の景観	稜線	東海市・東浦町境界、吉田町の緑のスカイライン		
			眺望点	桃山公園、知北平和公園、体育センター、東山小学校、一の谷公園		
			ランドマーク	桃山公園、東山小学校、長草配水場		
		色とり豊かな緑の景観	特別な緑地	市指定保存樹木、藤井神社、熊野神社、七社神社、共和山祇社、長根山祇社、北崎神社、共栄神社、森岡神社、八幡社、吉田神社、子安神社、山之神社		
			広域的な緑地	大府みどり公園、あいち健康の森公園、吉田町の畑地、横根・北崎町の田園		
		水辺の景観	河川	境川、鞍流瀬川、石ヶ瀬川		
			池	二ツ池、白紗池、奥池、神様池、その他		
			水を巡る	大府駅～二ツ池～北崎大池、共和駅～白紗池～共和大池		
			生き物	あいち健康の森公園、鞍流瀬川、二ツ池、境川		
		色とりどりの花の景観	水辺の花	鞍流瀬川、石ヶ瀬川、白紗池、星名池		
			まちの花	桃山公園のサクラ、大倉公園のツツジ		
		彩	住・商・工の調和ある まちの景観 ※「農」の景観要素も 加え、住・商・工・農を トータルで捉える (特に住宅地と近接する ぶどう畑などに注目)	市の顔の景観	大府駅	駅舎及び駅前商店街、歩道、駅前広場、KuRuToおおぶ
					共和駅	駅舎及び駅前商店街、駅前広場、鞍流瀬川
				みちの景観	車のみち	名古屋碧南線、国道155号、瀬戸大府東海線、大府半田線、大府東浦線、健康の森線、共和駅東線
人の道	鞍流瀬川緑道、石ヶ瀬川緑道、ウォーキングトレイル、江端緑道(ふれあいの道)					
鉄道	J R東海道本線、武豊線					
住・商・工・農の景観	住宅地			桃山町、共栄町、東新町、共和町、江端町、柗山町、共西町などの土地区画整理区域		
	商業地			大府駅・共和駅商店街、リゾラ大府		
	工業地			J R沿い、北崎町、名四国道沿い工場		
	農業地			J Aあぐりタウンげんきの郷、愛知用水、北崎町、横根町、共和町、半月町など		
公共施設の景観	公共施設			大府駅、共和駅、公共施設		
夜の景観	公共空間			大府駅、共和駅、公共施設		
	主要道			名古屋碧南線、国道155号、瀬戸大府東海線、大府駅前線		
	まち			商店街、駅前広場		
	ランドマーク			桃山公園風車モニュメント、東山小学校の時計塔、OBUオレンジリングモニュメント		
新しい景観	主な計画施設			川池公園、立会池公園、知多半島道路大府パーキング下り		
時	よみがえる 歴史景観			歴史遺産の景観	集落・社寺・常夜灯・石仏	北崎、横根、吉田町の家並み、長草町の寺社周辺
		旧道の景観	歴史みち	北崎、横根、吉田町の家並み、長草町～吉田町の旧道、吉田町・横根町の旧道、極楽寺・普門寺・延命寺・地藏寺・常福寺・円通寺		
		まつりの景観	まつりの風景	七社神社周辺(吉田町)、藤井神社周辺(横根町)、長草天神社周辺		
		民話の景観	民話の風景	藤井神社の井戸、おしも井戸、芦沢の井、座頭泣かせの峠道、桃山の滝		

現況特性 ●：現地踏査 ▼：現況図	人間が感じる感覚の例					
●公園からの眺望（家並み、社そう林等） ▼標高図からみた起伏	視	聴				・見晴らしのよさや風の感覚などから感じる爽快感 ・雲や日光、夜景などの光の美しさ ・自分の暮らす地域を俯瞰することによる知的好奇心
●旧集落や住宅開発地の豊かな緑 ●幹線道路沿道の野立看板 ▼集落分布・社寺分布	視					・市街地内の緑を目にすることにより感じる潤い ・幹線道路の車窓風景の楽しさ
●各眺望点からのスカイライン、長根地区のぶどう畑等からの鈴鹿山脈等遠景	視	聴	嗅	味	触	・見晴らしのよさや風の感覚などから感じる爽快感 ・雲や日光、夜景などの光の美しさ ・ぶどう狩りやハイキングの高揚感 ・果実の味わいや香り
●同上 ●市民の「原風景」としての各小学校からの眺望	視	聴			触	・見晴らしのよさや風の感覚などから感じる爽快感 ・雲や日光、夜景などの光の美しさ ・自分の暮らす地域を俯瞰することによる知的好奇心
●配水場 ●市内から市外に見えるもの（例：名古屋駅周辺高層ビル群等）	視					・見慣れたランドマークが視界に入ったときに感じる位置の感覚や懐かしさ
●社そう林や、特に大きな保存樹はランドマークともなる	視	聴	嗅			・緑を目にすることによる潤い ・鐘の音、セミの声や葉の風音などによる季節感や天候の変化 ・子どもの歓声の賑わい
●「農業景観」については、果樹園、水田、畑地含め、「彩」の要素にも加えるべき	視	聴	嗅	味	触	・公園における安らぎ感やハイキングの高揚感 ・農作物の生育や虫やカエルなどの声などによる季節感
●市街地の南北軸であり、遊歩道整備も進む鞍流瀬川 ●自然豊かな石ヶ瀬川	視	聴			触	・河川沿いの見通しの爽快感 ・堰におけるせせらぎの音 ・水の冷たさの爽快感
●市街地とため池が隣接 ●公園的な活用	視				触	・水辺の開放感と緑のやすらぎ ・池の名前の由来などを知る知的好奇心
▼河川・ため池分布図	視				触	・水辺の開放感と緑のやすらぎ ・池の名前の由来などを知る知的好奇心
●鞍流瀬川、石ヶ瀬川、ため池等の親水空間	視	聴			触	・鳥や虫の声 ・生物を観察する知的好奇心
●鞍流瀬川のヒガンバナ ●サクラをはじめとする河川沿いの並木 ●ため池のハス、スイレン	視		嗅		触	・花や若葉、落ち葉などによる季節感
●住宅地の豊かな緑、花	視				触	・花や若葉、落ち葉などによる季節感 ・庭先の緑の個性をみる好奇心 ・緑の手入れを通じたコミュニティの親近感
●道路修景が進む駅周辺の道路や沿道企業の敷地内緑化 ●人の賑わい増加が課題	視	聴	嗅	味	触	・コンコースから見下ろす眺望の爽快感 ・電車の音 ・人の賑わい ・飲食の楽しさ ・西口の緑の豊かさや鞍流瀬川の水辺の美しさ
●東口の鞍流瀬川の景観改善が課題	視	聴	嗅	味		・コンコースから見下ろす眺望の爽快感 ・電車の音 ・人の賑わい ・飲食の楽しさ
●道路緑化が充実	視	聴	嗅	味		・街路樹を目にするやすらぎ ・若葉や落葉などによる季節感 ・飲食の楽しみや店舗デザインの楽しさなど街歩き楽しさ
▼緑道 ▼ウォーキングコース	視					・街路樹や庭先の緑を目にするやすらぎ
●印象的な沿道工場の緑化	視	聴				・車窓景観としての工場の緑のやすらぎ ・沿線景観としての電車、走行音
●面整備地区における自発的緑化 ▼土地区画整理区域	視				触	・花や若葉、落ち葉などによる季節感 ・庭先の緑の個性をみる好奇心 ・緑の手入れを通じたコミュニティの親近感
●人の賑わい増加が課題	視	聴	嗅	味		・街路樹を目にするやすらぎ ・若葉や落葉などによる季節感 ・飲食の楽しみや店舗デザインの楽しさなど街歩き楽しさ
●敷地内緑化が進む	視					・工場敷地の緑の美しさ
▼農用地区域 ▼ぶどう等の直売所	視	聴	嗅	味	触	・人の賑わい ・食材を見て、手に取り、香りを楽しむなど市場としての活気 ・飲食の楽しさ
▼公園（あいち健康の森公園、大倉公園、二ツ池公園、桃山公園など） ▼緑道	視	聴	嗅	味	触	・見慣れたランドマークが視界に入ったときに感じる位置の感覚や懐かしさ ・施設で行われるイベントにおける五感の楽しさ
▼公園 ▼緑道	視					・コンコースから眺める夜景 ・流れる電車の窓の明かり ・施設のライトアップの美しさ
—	視					・街路灯による安心感
●駅前空間（大府駅・共和駅）	視	聴				・店舗の明かりによる賑わい感
▼配水場（共和・横根・長草）	視					・施設のライトアップの美しさ ・見慣れたランドマークが視界に入ったときに感じる位置の感覚や懐かしさ
—	視	聴	嗅	味	触	・公園における安らぎ感、水辺の開放感と緑のやすらぎ ・人の賑わい
●曲がりくねった坂道や屋敷林など旧集落の風情 ●田園景観と調和する集落景観 ▼大府七福神めぐり、知多四国めぐり ▼明神樋門、明神川逆水樋門	視	聴	嗅			・なつかしさの感覚 ・歴史探訪による知的好奇心 ・鐘の音、読経の声、香のかおり
●家並み、社叢林、常夜灯、石仏など ▼社寺分布	視	聴	嗅			・なつかしさの感覚 ・歴史探訪による知的好奇心 ・鐘の音、読経の声、香のかおり
●「食」の要素を持つどぶろく祭などの特色ある祭	視	聴	嗅	味	触	・祭りの音、緑日の賑わいや屋台の香り ・どぶろくの味と香り
▼民話・言い伝え	視					・伝説による心象風景（心のなかに映る風景） ・伝説の読み聞かせなどの楽しさ

視 視覚 聴 聴覚 嗅 嗅覚 味 味覚 触 触覚